



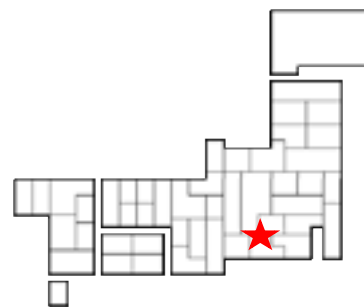
日本一の枝豆・大豆を山梨県身延町から！

ビジネス・イノベーション部門

農業

6次産業化

雇用



山梨県 南巨摩郡身延町

【概要】

- 長年、身延町内で栽培されてきた大豆は高品質であるが、知名度が低かった。
- ブランド大豆として「あけぼの大豆」を世に広めるため、令和3年に法人を設立、「身延町あけぼの大豆拠点施設」の指定管理者となり、6次産業化による自社で生産した無添加の加工品を製造販売し、あけぼの大豆を普及推進。

【成果】

- 令和4年にGI産品として登録し、生産作付面積は令和元年度の130aから令和5年度には約2倍の280aに拡大し、売上は3,000万円に増加。
小学校や高校、大学、福祉施設、プロサッカーチームなどと農業分野で連携を図るほか、三越、伊勢丹、大丸、JR東日本など大手取引先を開拓し、あけぼの大豆の魅力を伝える。
- あけぼの大豆を利用した「あけぼの大豆味噌」はふるさと納税の返礼品としてトップクラスの人気を誇り、「しっとり焼き大豆」、「枝豆ジャンボシュウマイ」はグルメ関係の表彰を受けるなど高評価を受ける。



あけぼの大豆 枝豆収穫の様子



EU農業委員会 視察受け入れの様子



AI選別の様子